八木 久美子　Kumiko YAGI

教員の教育・研究活動報告

役職／職名	世界教養学科長／教授	**所属**	世界教養学部 世界教養学科
ふりがな	やぎくみこ	**生年**	1958年
学歴	1991年9月 - 1993年5月ハーバード大学, 文理大学院, 宗教学 修了（博士論文提出資格取得） 1993年6月東京大学大学院, 人文科学研究科, 宗教学宗教史学専攻 博士課程中退 1990年3月東京大学大学院, 人文科学研究科, 宗教学宗教史学専攻 修士課程修了		
学位	Ph.D.（Religious Studies）(2001, Harvard University, Graduate School of Arts and Sciences) M.A. （Religious Studies）(1993, Harvard University, Graduate School of Arts and Sciences) 文学修士（宗教学宗教史学）(1990年, 東京大学)		
研究分野	宗教学		
研究テーマ	アラブ世界を中心とする近代以降のイスラム		

主な研究業績

著書

題名	単・共	発行日	発行所名	備考
『イスラムと世俗主義ー「マダニー国家」論からみえるもの』	単	2025年12月	東京外国語大学出版会	
『福祉の世界史』	共	2025年12月	有斐閣	「イスラーム」を担当
『地球の文学』	共	2025年3月	東京外国語出版会	
『宗教・法・カルト：旧統一教会問題と日本社会』	共	2024年9月	高文研	
『現代食文化論』	共	2024年6月	建帛社	
『ザ・ワールド・ウィズ・アス　世界は私たちとともに』	共	2024年	名古屋外国語大学出版会	「アラビア語　俗諺」を担当執筆
『イスラーム文化事典』	共	2023年1月	丸善出版	編集委員長として編集を統括、および「歴史と概観」、「食の規範」、「ラマダーン月の実践（エジプト）」、「テレビ説教師」、「ナギーブ・マフフーズ」を執筆
『現代社会を宗教文化で読み解く：比較と歴史からの接近』	共	2022年3月	ミネルヴァ書房	
『地球の音楽』	共	2022年3月	東京外国語大学出版会	
『中東・イスラーム世界の30の扉』	共	2021年6月	ミネルヴァ書房	
『世界の食文化百科事典』	共	2021年1月	丸善出版	「イスラーム」の項目を担当
『神の嘉する結婚：イスラムの規範と現代社会』	単	2020年7月	東京外国語大学出版会	
『日本と世界の宗教文化』	共	2019年3月	集広舎	
Islamic Studies and the Study of Sufism in Academia: Rethinking Methodologies	共	2019年3月	Kenan Rifai Center for Sufi Studies, Kyoto University	
『世俗化後のグローバル宗教事情・世界編Ｉ』	共	2018年11月	岩波書店	
『世界を食べよう』	共	2015年10月	東京外国語大学出版会	
『慈悲深き神の食卓—イスラムを「食」から見る』	単	2015年6月	東京外国語大学出版会	
『世界の宗教「超」入門』	共	2013年9月	東洋経済新報社	
『大学のアラビア語：詳解文法』	共	2013年4月	東京外国語大学出版会	
『世界宗教百科事典』	共	2012年12月	丸善出版	イスラームに関する項目の編集、および「イスラームの歴史展開」を執筆
『グローバル化とイスラム—エジプトの「俗人」説教師たち』	単	2011年9月	世界思想社	
『宗教学事典』	共	2010年10月	丸善	「布施・喜捨・寄進」および「自殺・治氏・殉教」を執筆
『ジェンダーで学ぶ宗教学』	共	2007年10月	世界思想社	
『人間改造論』	共	2007年9月	新曜社	
『アラブ・イスラム世界における他者像の変遷』	単	2007年3月	現代図書	
『マフフーズ・文学・イスラム—エジプト知性の閃き』	単	2006年9月	第三書館	
『人種主義の実態と差別撤廃に向けた取組み』	共	2002年7月	現代人文社	
『地球村の行方—グローバリゼーションから人間的発展への道』	共	1999年5月	新評論	

学術論文

題名	単・共	発行・発表日	発行雑誌又は発行学会等の名称	備考
「宗教教育と宗教リテラシー—教科書のなかのイスラムを手掛かりに」	単	2025年3月	『Artes MUNDI』10	
「アラブ世界における「市民国家」論のなかのイスラムー「マダニーヤ」の意味を読み解く 」	単	2023年7月	『東京外国語大学論集 』第106巻	
「イスラムの礼拝の呼びかけ、コミュニティを創り出す声」	単	2023年2月	『総合文化研究』vol.26	
「Family and Islam in the Modern State: A Case of Egypt」	単	2022年5月	NIHU Area Studies Project for the Modern Middle East SIAS Working Paper Series 38	
「エジプトの公教育におけるイスラムー「世俗的」国家のなかの国教」	単	2022年2月	『東京外国語大学論集』第103巻	
「家族概念から見る近代国家のなかのイスラム—20世紀後半のエジプトを例に」	単	2019年12月	『東京外国語大学論集』第99巻	
「音楽の魅力あるいは誘惑—婚礼をめぐるアラブ・ムスリムの語りを中心に」	単	2017年2月	『総合文化研究』vol.21	
「アラブ・ムスリム社会 における結婚をめぐる語り」	単	2016年12月	『東京外国語大学論集』第93巻	
「イスラム法解釈における再文脈化と脱文脈化—グローバル化時代のイスラム法再普遍化の試み」	単	2015年4月	『東京外国語大学論集 』第89巻	
「イスラムにおける断食と共食—ラマダーン月の食行動が生み出すもの」	単	2014年3月	『東京外国語大学論集 』第87巻	
「イスラム的に消費するということ—ハラール概念の変容とその意味」	単	2013年3月	『総合文化研究』vol.16	
「ファッション誌から見るイスラーム教徒の女性たち」	単	2012年2月	『宗教と現代がわかる本』	
「生活者のイスラムーエジプトの例を中心に」	単	2011年3月	『現代宗教』	
「多様化するイスラムのかたち—『俗人化』のもたらす可能性」	単	2010年3月	『総合文化研究』vol.13	
「イスラムの『俗人』スター説教師」	単	2009年1月	『東京外国語大学論集 』第77巻	
「教養科目としてイスラムをいかに教えるか 」	単	2008年7月	『東京外国語大学論集 』第76巻	

「脱地域化するムスリム・アイデンティティーイギリス『移民』ムスリムの例から」	単	2008年3月	『総合文化研究』vol.11	
「アラブ・ムスリムの他者についての言説に現れるイスラム 」	単	2006年8月	『日本中東学会年報』 22(1)	
「人口生殖と神の意志」	単	2006年5月	『脳死・臓器移植に関する比較宗教学的研究(平成14～17年科学研究費補助金基盤（B）（1） 研究成果報告書』	
「『われわれ』の価値としてのイスラム」	単	2005年3月	『総合文化研究』vol.8	
「『アメリカ』と闘う聖者のイスラム」	単	2004年9月	『宗教研究』 78(341)	
「二つの生に挟まれた死―イスラム教徒の死生観」	単	2004年4月	『現代宗教』	
「二人のアラブ人作家に描く『アメリカ』」	単	2004年3月	『総合文化研究』vol.7	
‘Women’s Position in Contemporary Muslim Society’	単	2003年4月	Women and Religion	
「イスラム世界の見た9月11日ーエジプトの例を中心に --」	単	2003年3月	『9．１１テロと大学』	
カイロっ子に託された夢ー下町の民衆を信じたある作家の試み	単	2002年4月	『総合文化研究』vol.5	
Naguib Mahfouz's 'Socialistic Sufism': An Intellectual Odyssey from the Wafd to Islamic Mysticism	単	2001年10月	Ph.D thesis submitted to Harvard University	
「エジプトの宗教的マイノリティーとしてのキリスト教徒 -- 中東の宗教的多様性の投ずる問題の一例として -- 」	単	1999年4月	『Quadrante：クヴァドランテ：四分儀』	
「小説『わが町内の子供達』をめぐる論争が示すもの：エジプトのウラマー,キシュク師による作品批判」	単	1995年11月	『東京外国語大学論集 』第51巻	
「近代ムスリム知識人のスーフィズム志向についての一試論：エジプトの例を中心にして」	単	1995年3月	『東京大学宗教学年報』 12	
「ナショナル・アイデンティティと「女性」-- ナギーブ・マフフーズの作品の女性登場人物を通して」	単	1994年9月	『宗教研究』68 (2),	
「ナギーブ・マフフーズの「歴史的作品」についての一考察：領土的ナショナリズムの文学的発露として 」	単	1994年	『オリエント』 37(2)	
「エジプト社会の近代化とアイデンティティーの模索：ナギーブ・マフフーズの場合」	単	1991年	『日本中東学会年報』 6 (0)	
「ナギーブ・マフフーズの「社会主義的スーフィズム」：近代化とイスラーム」	単	1991年	『東京大学宗教学年報』 8	

学会発表等

題名	単・共	発行・発表日	発行学会等の名称	備考
「イスラムと世俗主義－アラブ世界の「市民国家」論を切り口に」	単	2024年9月	日本宗教学会第83回学術大会	
「科学、宗教、文学ーエジプトの作家、マフフーズの視点から」	単	2024年2月	TUFSグローバルスタディーズ学会第4回学術大会	
「宗教、言語、領域のはざま、あるいは広がりーアラブ世界の視点から」	単	2022年12月	日本学術会議公開シンポジウム「今、なぜ「国家」が問われるのか？」	
「イスラムはコロナ禍をどうとらえるか」	単	2022年3月	第６８回コルモス会議公開シンポジウム「グローバルな厄災と宗教」	
「国教としてのイスラムと公教育における宗教ーエジプトの例からー」	単	2021年9月	日本宗教学会第80回学術大会	
「家族法のイスラム性と社会の世俗性ーエジプト身分法をめぐってー」	単	2019年9月	日本宗教学会第78回学術大会	
「ムスリムアイデンティティの普遍化と規範の一律化をめぐって」	単	2018年9月	日本宗教学会第77回学術大会	
「ハラール認証の規格化をめぐって」	単	2018年7月	[食のハラール研究会」2018年度第二回	
「結婚に関するアラビア語言説から見る「イスラム」の多様な含意」	単	2017年9月	日本宗教学会第76回学術大会	
「公的空間に投じられるファトゥワー」	単	2017年1月	「現代中東地域研究」上智拠点	
「結婚をめぐるイスラム教徒の語りー現代のアラブ諸国を中心にー」	単	2016年9月	日本宗教学会第75回学術会議	
「イスラムから食を見る」	単	2016年2月	第三回食のハラール性に関する国際シンポジウム	
Decontextualization in Islamic Jurisprudence: the Fatwa in Public Space	単	2015年8月	the 21st World Congress of the International Association for the History of Religions	
「法解釈における脱文脈化と再文脈化ーイスラムの再普遍化の試み」	単	2014年9月	日本宗教学会第73回学術大会	
「食が人とつなぐ時ーラマダーン月の断食と共食ー」	単	2013年9月	日本宗教学会第72回学術大会	
「エジプトの宗教領域におけるせめぎ合いー「俗人説教師」と「聖職者」ー」	単	2013年7月	「イスラーム運動と社会運動・民衆運動」2013年度第２回研究会	
「グローバル化時代のイスラムにおけるハラール概念の展開」	単	2012年9月	日本宗教学会第71回学術大会	
「グローバル化の中のイスラムーイスラムの市場価値化をめぐって」	単	2011年9月	日本宗教学会第70回学術大会	
「ナギーブ・マフフーズ、民衆を信じた知識人 」	単	2011年8月	エジプシャンナイト ・エジプト大使館文化部	
New Muslim Preachers as an Aspect of Re-Islamization	単	2010年8月	the 20th World Congress of the International Association for the History of Religions	
「俗人説教師の活躍とイスラムにおける権威の問題」	単	2009年9月	日本宗教学会第68回学術大会	
「グローバル化するイスラムと『アラブ性』の意味の変化」	単	2007年9月	日本宗教学会第66回学術大会	
「公共空間と宗教の変容――フランスの事例を出発点に――」	共	2006年9月	日本宗教学会第65回学術大会	
「ムハンマド風刺画についての一考察」	単	2006年9月	日本宗教学会第65回学術大会	
Islam as reflected in Arab Muslim discourses on Otherness, in Muslim discourses on otherness and selfhood	共	2005年3月	the 19th World Congress of the International Association for the History of Religions	

主な職務上の業績

社会的活動等

活動事項	期間（年月）	活動機関名
日本学術会議連携会員（第２５～２６期）	2020年10月 ～2026年9月	日本学術会議
国際宗教研究所理事	2022年4月 ～	国際宗教研究所
宗教文化教育推進センター運営委員	2014年4月～	宗教文化教育推進センター
日本放送協会宗教委員会委員	2024年8月～	日本放送協会
「日本社会におけるイスラムの実像」事業 アドバイザリーボード	2022年5月～ 2025年3月	笹川平和財団
科学研究費専門委員	2021年11月～2022年10月	日本学術振興会
日本学術振興会・特別研究員等審査会専門委員	2019年7月～2020年9月	日本学術振興会
日本学術会議連携委員（第２３～２４期）	2014年10月 ～2020年9月	日本学術会議
大学設置・学校法人審議会大学設置分科会文学専門委員会委員	2015年11月～2018年10月	文部科学省
科学研究費専門委員	2012年4月～2014年3月	日本学術振興会

所属学会

所属学会名称

所属学会名称
日本宗教学会
「宗教と社会」学会
日本中東学会
イスラム協会

所属学会役員歴等

所属学会及び役員名	期間（年月）	備考
日本宗教学会　常務理事	2016年9月～	
日本宗教学会　理事	2007年9月～	
日本宗教学会　評議員	2004年9月～	
「宗教と社会」学会　常任委員	1999年6月～2001年6月	
イスラム協会	1995年9月～	

主な職歴

期間（年月）	事項	備考
2024年4月～	名古屋外国語大学世界教養学部教授	
2009年4月～2024年3月	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授	改組による変更
2004年4月～2009年3月	東京外国語大学外国語学部総合文化講座教授	
1996年4月～2004年3月	東京外国語大学外国語学部総合文化講座助教授	
1993年6月～1996年3月	東京外国語大学外国語学部アラビア語学科助手	
1985年10月～1988年3月	サウジアラビア大使館領事部	

受賞学術賞

受賞事項	年月	備考
辻静雄食文化賞	2015年7月	

科学研究費等外部資金採択実績

名称	題名	機関名（採択時）	年度	備考
科学研究費補助金 基盤研究(C)	イスラムと世俗主義に関する再検討：「アラブの春」後の「市民国家」論を手掛かりに	東京外国語大学	2024年度 - 2028年度	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	家族概念から見る近代国家におけるイスラム性と世俗性：20世紀のエジプトを中心に	東京外国語大学	2020年度 - 2023年度	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	グローバル化時代のイスラム言説生成過程に関する研究：ファトゥアーを中心に	東京外国語大学	2016年度 - 2019年度	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	グローバル化時代の消費行動から見る「イスラム性」構築過程についての動態的研究	東京外国語大学	2012年度 - 2015年度	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	イスラムのグローバル化による「イスラム共同体」の構造的変化についての研究	東京外国語大学	2008年度 - 2011年度	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	二十世紀後半のアラブ世界におけるイスラム教徒の「他者/自己」像の形成とその変容	東京外国語大学	2004年度 - 2007年度	
科学研究費補助金 研究成果公開促進費・学術図書	『アラブ・イスラム世界の他者像の変遷』	東京外国語大学	2007年度	